

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	産業振興課	事業No.	230
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H30	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		1	若者が帰ってこられる産業をつくる	
			2	飯田市への人の流れをつくる	
	分野別計画			地域経済活性化プログラム	
法令・例規等			経営継承円滑化法		
事業目的	対象	各産業分野における中小企業・小規模事業者			
	意図	事業承継を経営課題として捉え、後継者へ事業を承継する			

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)					
	12機関と1支援事業者で構成される事業承継支援飯田版プラットフォームが主体となり、地域ぐるみの事業承継支援に取り組めました。コメンター会議では、コロナ禍における事業承継の状況について関係機関で情報共有を行いました。また、事業承継の課題の重要性に気付いてもらうことを目的に、飯田商工会議所と連携して事業承継セミナーを開催しました。		事業承継支援専用サイト運営委託				1,980					
			その他の経費				0					
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	気づきセミナー		回			2	1	2	2	2	1	
2年度決算(千円)	予算額		2,181	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額		1,980									
	財源の状況	国庫支出金		0								
		県支出金		0								
		地方債		0								
		その他		0								
一般財源		1,980										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	6	18	1	2,181	1,980	事業承継支援事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		<p>経営者の高齢化や休業案件数の増加など、小規模事業者の雇用や技術の喪失といった観点を含め事業承継の問題が表面化しています。事業承継の取組は先送りされる傾向にあり、事業承継の取組をせずに廃業した場合、地域の取引ネットワークや産業構造等に影響を与えることがあります。そうならないためにも、地域ぐるみで事業承継支援に取り組むことが重要です。</p>							
上記の課題解決のための有効策		<p>・事業承継の潜在的な課題を顕在化させるため、経営者に「気づき」の機会を提供していくことが必要です。 ・飯田版プラットフォームの機能を発揮し、支援機関同士の情報共有を効率的に行い、承継相手とのマッチングにつなげていく必要があります。</p>							
次年度に向けての取り組み		<p>・支援機関と連携し、事業承継の重要性に気づいてもらうためのセミナー等を継続して開催します。 ・事業承継に係る当地域の課題を飯田版プラットフォーム内で再確認し、課題の掘り起こしから承継後の支援に至るまで、第三者承継も含めて取組をさらに進めていきます。</p>							